



シンポジウム

ITによる 営農支援

～農機メーカー技術の最前線～



(講演) 井関農機, クボタ, サタケ, ヤンマー

- ◎農業経営のコスト削減には、関係する情報の収集と分析が重要です。
- ◎研究機関、農機メーカーが進める「情報技術(IT)を利用したスマート農業」を紹介します。
- ◎参加者とメーカー各社との意見交換会及び懇親会を予定しています。

- **日時**：平成 26 年 9 月 25 日(木) 13:15 ~ 17:00 (13:00 受付開始)
- **場所**：岐阜大学サテライトキャンパス(JR 岐阜駅前岐阜スカイウイング 37・東棟 4 階)
- **対象**：農業関係者・営農団体・一般市民・行政関係者等
- **参加費**：無料

※参加申し込みは、運営の都合上、シンポジウム前日(9月24日(水))までに、下記宛て電話かメールでお申し込み下さい。ただし、当日参加も歓迎いたします。

主催：農業食料工学会関西支部 **共催**：岐阜大学 **後援**：岐阜観光コンベンション協会

内容に関する問い合わせおよび申し込み先：
 岐阜大学応用生物科学部応用生命科学課程 Tel：058-293-2889 (後藤), 058-293-2888 (西津)
 Fax：058-293-2840 E-mail：fpel.gifu@gmail.com

シンポジウム

「ITによる営農支援 ～農機メーカー技術の最前線～」

主催：農業食料工学会関西支部

共催：岐阜大学

後援：岐阜観光コンベンション協会

[講演]

1. ITを活用した営農支援と未来の農業 (井関農機株式会社 土居義典氏)
2. クボタスマートアグリシステム KSAS－農業を科学し、創造する－
(株式会社クボタ 宮地克嘉氏)
3. ヤンマーが提案するこれからの新しい農業のカタチ「スマートアシスト」
(ヤンマー株式会社 宮本宗徳氏)
4. ITを活用したポストハーベストと品質管理 (株式会社サタケ 水野英則氏)

日 時：平成 26 年 9 月 25 日（木）13:15～17:00

場 所：岐阜大学サテライトキャンパス（JR 岐阜駅前岐阜スカイウイング 37・東棟 4 階）

対 象：農業関係者・営農団体・一般市民・行政関係者等

参加費：無料

参加申し込み：運営の都合上、シンポジウム前日（9 月 24 日（水））までに、下記宛て電話かメールで申し込んで下さい。ただし、当日参加も歓迎いたします。

今後、農業経営のコスト削減のためには、栽培管理履歴、農業機械の運用状況、農産物の収量や品質等の様々な情報を収集・分析したうえで、適切な経営戦略を立てることが必須です。そこで、井関農機（アグリサポートなど）、クボタ（クボタスマートアグリシステム KSAS）、ヤンマー（スマートアシストリモート）および、穀物乾燥調製でのサタケ（ネオラックドライシステム）の 4 社に、各社が穀物および園芸作物に対して開発、普及を進めている「IT（ICT）技術によるスマート農業の最前線」をわかりやすく講演していただきます。

その後、参加者と各社との意見交換会および懇親会（有料）を予定しております。

内容に関する問い合わせおよび申し込み先：

岐阜大学応用生物科学部応用生命科学課程

Tel：058-293-2889（後藤）， 058-293-2888（西津）

E-mail：fpel.gifu@gmail.com

なお、本シンポジウムに関する内容説明およびポスターは、下記 URL でご確認ください。

http://www.kansai.j-sam.org/conference/132_symposium_poster.pdf